

環境教育 News

発信元:長野大学森の生態系サービスの活用を学ぶ環境教育

長野県上田市下之郷 658-1 〒386-1298

TEL 0268-39-0202 FAX 0268-39-0202

この資料はご自由にどうぞ(無料)。平成22年4月発信

[市民開放講座(無料)] 長野大学「森の生態系サービスの活用を学ぶ環境教育」植樹祭 を開講
～森の中で野生フルーツを栽培!～
2010年4月24日(土) 10時～12時
—大学構内「AUN 長野大学恵みの森」にて実施—

長野大学「森の恵みクリエイター養成講座」では、野外実習「野生果樹の植樹と森林再生」を市民開放講座として開講します。一般参加者(地元の社会人と小学校児童)には「植樹祭」として本実習に参加してもらいます。今回の植樹祭では、「森の恵みクリエイターⅡ種資格」取得者第一号の本学学生が、資格取得の際に自ら提案した「環境教育プログラム」を披露します。初めて出会う参加者が心地よく植樹祭に参加できる雰囲気づくりのための“アイスブレイキング”と、植栽する樹木の特徴や活用法について楽しみながら学ぶことができる“事前学習”の要素を含む魅力的な環境教育プログラムです。

また、植樹祭には、「AUN J クラシック・オーケストラ」(<http://aunj-classic.syncl.jp/>)のメンバーが参加します。「桜前線ツアー 桜 -SAKURA-」のテーマになっているサクラをメンバーと一緒に植栽します。



【森の生態系サービスの活用を学ぶ環境教育とは】 この環境教育プログラム《平成20年度文部科学省「質の高い大学教育推進プログラム」(教育GP)選定事業》では、「**森の恵みクリエイター養成講座**」を開講し、森の恵み(生態系サービス)の利活用を通じて、地域社会の持続的な発展に貢献できる人材の育成を目指します。地域社会と相互に学び合う体験型野外実習を重視します。

※ 左の写真は、2007年5月の「植樹祭」の様子

◆ 野生果樹栽培のねらい

野生フルーツの栽培 野生果樹は現代人に不足しがちな栄養素を多く含み、色彩・香り・風味においても優れています。AUN 長野大学恵みの森では、身近な森林に自生している野生果樹の価値を見直し、新しい活用の方法を探るために、上田地域産の14種類(ヤマブドウ・サルナシ・ミツバアケビ・チョウセンゴミシ・ヤマボウシ・ウワミズザクラ・ヤマグワ・ナツハゼ・オニグルミ・クリ・トチノキ・ツノハシバミ・サンショウ・キハダ)の野生果樹を植栽し、栽培しています。

タネを運んでくれる野鳥を呼ぶ タネを運ぶ野鳥が集まり、豊かな森づくりを手伝ってくれます。

◆ 参考 URL

「森の生態系サービスの活用を学ぶ環境教育」専用 Web サイト: <http://gp-morinomegumi.nagano.ac.jp/>

この件に関するお問い合わせ先

長野大学環境ツーリズム学部の高橋 一秋(たかはし かずあき)までお願いいたします。

TEL : 0268-39-0136(ダイヤルイン) 携帯 : 090-4379-2828 E-mail : k-takahashi@nagano.ac.jp